

イベント報告1

復興のデザイン～この町で暮らし続けるために～

7/10, 熊本大学ましきラボ等主催による「復興のデザイン」シンポジウムをミナテラスで開催しました。

■基調講演■

建築家の内藤廣先生から「災害はつらいことだが自分たちの地域を改めて考える良い機会」で「復興とは過去からのリベンジ」である一方「デザインとは近未来の手触り」であることをお話しいただきました。さらに都市計画家石川栄耀の残した「都市の味」というキーワードに触れ「益城町の味とは何か？」をみんなと語り合うことの大切さを教えていただきました。



内藤廣先生による基調講演

■パネルディスカッション■

市街地と集落部のまちづくり協議会(まち協)の会長さん(増田英一さん, 西真理子さん), 県立大の柴田祐先生などを交えて今までの活動を振り返りながら, 今後について話し合いました。熊本・益城でまち協の活動が進化していること, まち協同士のつながりの強化の大切さなどを確認する機会となりました。



パネルディスカッションの風景

多くの方に参加いただきありがとうございました。内藤先生からいただいたエールをもとに, 地元の大学として益城町の復興に引き続き尽力していきたいと思えます。

イベント報告2

益城町平田の梅歩き・梅仕事

6/30, 平田地区でフットパス「梅歩き」と益城町の梅を使った梅シロップ・梅醤油をつくる「梅仕事」を行いました。60名を超える参加者と一緒に, 木山川沿いの梅林や平田の美味しい米を作っている田んぼなどを眺めながら歩き, お法使祭りで御飯屋となる広場や寿徳寺でお話を伺いました。



梅仕事の風景

梅仕事では, 5/14に平田で収穫し凍らせていた梅を使わせていただきました。梅と氷砂糖を交互に瓶に詰めて梅シロップに, 梅と醤油と昆布を漬け込み梅醤油を作りました。梅の実を一つ一つ丁寧に作業しながら, 何気なく「今年の今頃は」などと話していると, 地震からの復興はまだですが, みんなでいろいろとやってきたことを実感できました。来年も開催できればと思います。ありがとうございました。

■今後のオープンラボ滞在予定教員等

毎週土曜日14時～17時にましきラボで皆様をおまちしております！

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 7/14 藤見 (災害リスクマネジメント) | 8/11 田中尚 (歴史・風景・まちづくり) |
| 7/21 星野(景観デザイン) | 8/18 円山(都市計画・交通計画) |
| 7/28 田中智 (建築計画・建築設計) | 8/25 竹内(地域防災, 防災教育) |
| 8/04 休館 (オープンキャンパスのため) | 9/01 星野(景観デザイン) |

